

11月のLTセミナー（第34回）

授業のための話し方講座

－ わかりやすさに対する「話し方」の関与を知る －

10月のLTセミナーでは、本学医学部で、聴覚障害を持つ学生に配慮して、学生の方を向いて口を大きく開けて講義をしていることが紹介されました。皆様は、「小声、早口、講義が聴き取りにくい」などの声を、学生から聞くことはありませんか。

同じ内容でも、話し方によって伝わり方が違うと言われていますが、方策は「大きな声で、ゆっくりと、聴衆に向けて話す」ということだけにはとどまらないようです。講義が聴きやすく、分かりやすいということは重要なことですが、そこに講師の話し方がどれだけ関わっているのでしょうか。

11月のLTセミナーでは、NHK放送研修センターから、加藤昌男エグゼクティブ・アナウンサーをお招きして、わかりやすい講義をめざすなかで、講師の話し方や表現方法がどのように関与するかという点に注目して、問題点や解決法などをお話いただきます。この機会に奮ってご参加ください。

講師紹介

加藤 昌男 エグゼクティブ・アナウンサー
(NHK放送研修センター)
1966年 NHK入局
現在は、NHK放送研修センターにて、
「先生のためのことばセミナー」などの講師として活躍中



2006年11月7日（火）

(火曜日ですが、宇都宮キャンパスは、午前午後とも土曜日の授業です)

13:20 ~ 14:50

帝京大学 宇都宮キャンパス 本部棟2号館 2階 201教室

講師 加藤 昌男エグゼクティブ・アナウンサー（NHK放送研修センター）

受講対象 教職員および授業補助を行なう院生・学生

※参加をご希望の方は、できるだけ事前にご連絡いただければ幸いです。

LTセミナーは
帝京大学ラーニングテクノロジー開発室が
主催する参加費無料のセミナーです



帝京大学ラーニングテクノロジー開発室
<http://www.LT-Lab.teikyo-u.ac.jp>
宇都宮キャンパス 本部棟2号館 202室

